

令和3年度指導教諭による「授業力向上講座」⑤⑥

本年度も指導教諭の優れた授業及び解説・講話、実技講習指導等を広く公開し、授業改善、指導力向上等を図る講座を開設しました。今号では、2つの授業力向上講座を紹介します。

⑤11月16日(火) 奥州市立前沢小学校 第5学年 算数 高橋 美樹子 先生

授業：面積の求め方を考えよう「いろいろな四角形の面積の求め方」

1 授業参観

導入において、ひし形の性質を確認したり前時までの求積の学習と関連付けたりしながら、ひし形の面積も既習の



面積の求め方が適用できるという解決の見通しを明確にもたせました。全体交流場面では、辺AB、三角形ABC等の算数用語及び図と式を関連付けて説明する

活動を繰り返し行わせることで、ひし形の求積の公式の確実な理解へとつなげていきました。練習問題では、たこ形

の求積の問題を取り上げ、図形の性質に着目することで、既習の公式を使って解決することができることに気付かせました。



算数用語を使って繰り返し説明させたり、考えの交流を十分に行わせたりするとともに、目的に応じたデジタル教科書の活用により、学習内容の確実な理解と定着へつなげる授業展開でした。

2 説明・協議

目的に応じたタブレットやデジタル教科書の活用の在り方、参加者の日常実践での課題等を交流し合いながら今後の指導につなげていきました。

参加者の声 (一部抜粋)

- ・多様な考え方が子ども達から出され、図と式の意味を丁寧に説明し合っているところが大変勉強になりました。算数用語をしっかりと使わせながら、指導方法の改善に努めていきたいです。
- ・普段、どのようにタブレットを活用しているのか、また、タブレット等の有効活用の仕方について、いろいろ教えていただきました。

高橋先生の授業から学ぶ算数の授業のポイント!



○学習内容の確実な理解と定着へつなげるために、算数用語を使って考えを説明させたり、考えの交流を十分に行ったりする等の言語活動を充実させること。

○目的に応じたICT機器の活用を図り、どの子どもも自分の考えをもつことができるようにすること。

⑥12月8日(水) 奥州市立東水沢中学校 第3学年 理科 及川 由美 先生

授業：エネルギーと仕事「力学的エネルギーの保存」

1 授業参観

導入において、ジェットコースターの例を提示することで、生徒が「位置エネルギーと運動エネルギーとの関係」



を具体的にイメージしながら学習を進めることができましたようにしました。力学的エネルギーの保存の確実な理解を図るために、衝突実験器による実験を行い、結

果から考えられることを理科学用語を使って説明させたり、まとめさせたりしました。授業の終盤に「2つのコースター

のどちらが先にゴールするのか」という発展的な課題を設定し、事象を力学的エネルギーの保存から考えたり



たり、対話を通してさらに考えを深めたりすることを通して、学習内容の定着を図りました。生徒の主体的な学習を促す教材提示や実験の設定をしたり、理科学用語を使って事象を説明させたりする等、学習内容の確実な理解へつなげる授業展開でした。

2 説明・協議

エネルギー領域における指導の工夫、デジタル教科書の活用の在り方、学習内容の定着を図る発展的問題の設定の仕方等を共有しました。

参加者の声 (一部抜粋)

- ・改めて、しっかりおさえたいところと生徒の思考を深めたいところを、先生自身がきちんと持っていることが大切であること学びました。
- ・教科書の順番通りに進めるのではなく、先に仕事の計算について学ばせることで、エネルギーの大小関係が数値化され、理解しやすいように感じました。ありがとうございました。

及川先生の授業から学ぶ理科の授業のポイント!



○生徒が主体的に学習に向かうことができるよう、教材の提示の工夫や、生徒が興味・関心をもって取り組むことができるような実験を設定すること。

○学習内容の確実な理解のために、理科学用語を使って考えを説明させたり、まとめさせたりする活動を充実させること。